

教育目標  
みずから生きる  
ともに生きる 日吉台の子

# ひよげだい

## 『あいさつ』があふれる学校へ

校長 二瓶 庄吾

新年度がスタートしてもうすぐ一か月、新緑の香りがすがすがしい5月を迎えます。新しい友だち・先生・クラスなど、ワクワクとドキドキが入りまじった4月だったと思いますが、新しい環境にも少しずつ慣れ、子どもたちの元気な声や楽しそうな笑顔がふえてきたようです。

4月22日には、全校で「1年生を迎える会」を行いました。6年生といっしょに入場した1年生は、ゲームや上級生からのプレゼント、あたたかい言葉などによって表情が和らぎ、どんどん笑顔に変わっていく様子がとても印象的でした。日吉台小学校の「やさしさ」と「つながり」を感じる、素敵なひとときでした。

そんな「やさしさ」や「つながり」の“もと”になるのが『あいさつ』です。一人ひとりが『あいさつ』のよさをしっかりと理解し、素敵な『あいさつ』であふれる学校をめざし、いっしょに取り組んでいきたいと思えます。

そこで、『あいさつ』についてより意識を高め、しっかり実践していけるように、大好きな日吉台小のキャラクター「ぶんかちゃん」を《書道アート》で描いてみました。

### あいてをみて

あいさつは、「心を開き、その心に近づく」という意味をもっています。「心を開く」ということは、「存在を認めている」ということ。逆にあいさつをされない時には「無視されているのかな」と思うってしまうこともあるかもしれません。相手を見ることで、気持ちが伝わりやすくなります。

### いつでも

あいさつは、仲良くなるための最初の一步。あいさつをすることで、心を開きやすくなりコミュニケーションにつながっていきます。そして、いつでも、何回でも、積極的にあいさつをしていけばコミュニケーションがより深まっていきます。

### さわやかに

あいさつは出会ってすぐにできるもの。よい印象を与えられて、そのあとのよい関係づくりにもつながってきます。すすんで、お互いに気持ちがよくなるようなさわやかなあいさつがいいですね。さらに、日吉台小には「笑顔」や「お辞儀」も取り入れた素敵なあいさつをする子がたくさんいます。もっともっと広がっていくことを願っています。

### つないで

あいさつは、お互いに安心したり幸せな気持ちになったりする力があります。時には勇気づける一言になったりすることもあります。友だち⇒学校・家庭⇒地域⇒日本⇒世界へつないで、広げて、みんなで素敵な社会をつくりましょう！



※「フ」…あ・い・さ・つを  
色分けしたよ。わかるかな？

